

部活動に係る活動方針

福山市立【鷹取】 中学校

1 基本方針

本校の学校教育目標は、「夢や目標に向かって仲間とともに主体的に学び、未来を創造できる生徒の育成」であり、21世紀型“スキル&倫理観”（育成すべき資質・能力）を、「知識・技能」「課題発見・解決力」「主体性」と設定している。

学校教育の一環である部活動は、学校教育目標の達成、すなわち21世紀型“スキル&倫理観”の育成を目指す。生徒は主体的に部活動の計画を立案し、リーダーである部長が中心となり組織的な活動を行う。日々の活動を一生懸命行うことをとおして基本的な技能を習得し、活動をおして課題を見つけ、仲間とともに改善していく。結果だけではなく過程を重視し、部活動全体を通してリーダーシップ、チームワーク、礼節、向上心、時間を守ることを、感謝する心、あきらめない気持ちなど、人間性全般の涵養を図る。

2 適切な運用のための体制

- ・部活動顧問は、毎月活動計画及び活動実績を校長に提出する。
- ・校長は、毎月の活動計画及び活動実績の確認により、各部活動が行っている活動内容を把握し、顧問の負担が過度とならないよう指導を行う。
- ・校長は、活動方針及び活動計画等を学校のホームページに公開する。
- ・部活動委員会を月に1～2回行い、各部活動の部長を中心に、活動方針及び活動内容などを確認しあう。

3 安全で効率的・効果的な活動の推進

- ・学校としてチームを組み、一人で抱え込むのではなく、教員全員で関わるようにする。
- ・部活動委員会を中心に、PDCAサイクルに基づくミーティングを実施し、異年齢集団による人間関係の形成を図る。
- ・ICT機器を活用する。

4 適切な休養日等の設定

- ・週当たり2日の休養日を設ける。
- ・原則木曜日と日曜日を休養日とする。（変更する場合あり）
- ・大会や練習試合等により週当たり2日の休養日が取れなかった場合は、翌週の平日に2日休養日を設定する。
- ・活動時間は、平日を2時間程度、休日を3時間程度とする。

5 学校単位で参加する大会等

- ・中体連が主催する、福山市・地区の市内大会及び勝ち進んだ県大会
- ・校長と相談し参加が認められた大会